

ダイワコーポ、ベイサイド カップ広告を関内駅に掲出

ダイワコーポレーション（本社・東京都品川区、曾根和光社長）は20日から、横浜市営地下鉄「関内駅」改札前に「ダイワ



コーポレーション主催ベイサイドカップ少年野球大会2026」の広告（写真）を掲出している。

今年は新たな挑戦として小学4年生以下を対象とした「ダイワコーポレーション主催第1回ベイサイドカップジュニア大会2026」（ベイサイドカップジュニア）を新設。初開催ながら59チームの応募があり、小学5年生以上がメインの「第12回ベイサイドカップ少年野球大会」と合わせると過去最多の計203チームが参加する一大プロジェクトとなっている。こうした大会の盛り上がりを地域全体へ広げるため、昨年に引き続き、横浜の玄関口である関内駅への広告掲出を実施している。